



各種日本酒コンテストの概要を把握し、それぞれの価値を見極めよう。

～国内コンテスト編～

NPO 法人 FBO 研究室

Vol. 9 より、国内外で開催される各種日本酒コンテストを正しく把握し、それぞれの価値を見極めた上で、お客様に伝えることを目的とし、各種日本酒コンテストの概要を紹介しています。今回は、国内で開催される各種コンテスト編です（各種コンテストの紹介は今回で終了）。

（1）全国燗酒コンテスト

全国燗酒コンテスト実行委員会が主催する「全国燗酒コンテスト」。燗酒の新たな需要喚起を目的としています。9回目を迎える本コンテストですが、今年は252社から779点が出品されており、出展者の期待の高さが伺えます。部門は「ぬる燗」「熱燗」「PREMIUM 燗酒」の3つにわかれており、その中から「最高金賞」「金賞」が選出されています。

2017年度の審査結果：<http://www.sakebunka.co.jp/event/orgEvent/atsukan17/index.html>

（2）ワイングラスでおいしい日本酒アワード

ワイングラスでおいしい日本酒アワード実行委員会（実行委員：コンタツ、佐浦、酒文化研究所、辰馬本家酒造、人気酒造、流通情報企画）。「世代」「業態」「国」の境界を超えて日本酒を広げることが目的で、7年目を迎える今年は、242蔵元から過去最高の673点がエントリー。最高金賞34点、金賞160点が選考されています。

2017年の審査結果：<http://www.finesakeawards.jp/2017/awards2017.html>

（3）SAKE COMPETITION

日本一美味しい市販酒を決める唼酒イベントというフレーズで、SAKE COMPETITION 実行委員会が主催。出品酒は世界最多（2017年は453蔵。総出品数 1730点）とされ、今年で6回目を迎えています。

2017年の審査結果：https://sakecompetition.com/?page_id=1906

（4）純米酒大賞について

純米酒大賞制定委員会（運営：株式会社フルネット）が主催する審査会。2016年で第8回目を迎えます。出品酒を4部門に分けて行い、各部門から金賞各10点前後、最高金賞各1点を選出、それぞれの「金賞」受賞酒には、その優れた酒質を顕彰すべく、純米酒大賞制定委員会より賞状を授与しています。

2016年の審査結果：http://www.fullnet.co.jp/junmaisyu_taisho/2016/jushosyu_list2016.html

他にも、様々な目的を持ったコンテストが頻繁に開催されています。飲食店や酒販店において、コンテストの結果を活用するならば、どの主催者が、どんな目的で開催しているコンテストを知り、その中から自店のコンセプトにあったコンテスト（受賞酒）を選択し、起用すべきと考えます。また、これらの受賞酒のお披露目パーティーなどが人気を呼んでいることも近年の傾向として知っておいて下さい。

【注意】

- ・記事、データ等の著作権その他一切の権利はNPO 法人 FBO に帰属します。
- ・記事・データ等の正確性については万全を期しておりますが、当該記事・データ等の利用により生じた不利益や問題等について当会は責任を負うものではありません。
- ・記事・データ等は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。